

組立説明書

このたびはコイズミ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この組立説明書をよくお読みのうえ、安全に正しく組立してください。

ご使用のまえには取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。

保証書はお買い上げ日、販売店名の記入を確認し、組立説明書といっしょに大切に保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

●取り扱いを誤った場合に想定される危害・損害の程度を示しています



警告

「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。



注意

「傷害を負うまたは物的損害発生の恐れがある」内容です。

●お守りいただく内容を示しています



禁止

「行ってはいけない」内容です。



必ず守る

「行わなければならない」内容です。

⚠ 注意

●組立および設置時の注意



必ず守る

組立、設置、移動は2人以上で行ってください。移動する時は引きずらず持ち上げて運んでください。
→ケガをしたり、破損したり、建物の内装を傷つける恐れがあります。



禁止

組立および解体に電動ドライバーは使用しないでください。
→ボルト頭がつぶれて締め付け、取り外しができなくなる恐れがあります。



必ず守る

水平で平滑な床面に設置してください。
→不安定な場所に設置すると、がたついたり転倒や引出しの開閉に支障が出る恐れがあります。



禁止

説明書に記載されている組立パターン以外の組立や改造等はしないでください。
→破損してけがをする恐れがあります。



必ず守る

転倒防止金具が付属されている書棚等を単独で使用する場合、必ず転倒防止金具を使って書棚を壁または柱などへ固定してください。
→転倒して破損したり、けがをする恐れがあります。



禁止

直射日光のあたる場所やヒーター、エアコンなどの温風が直接あたる場所への設置はおやめください。
→変形、変質、退色の原因となります。



必ず守る

組立のパターンによって使用しない部品や部材が残る場合があります。
→紛失しないよう大切に保管してください。

●天然木の製品は木目柄、色に多少のばらつきがあります。

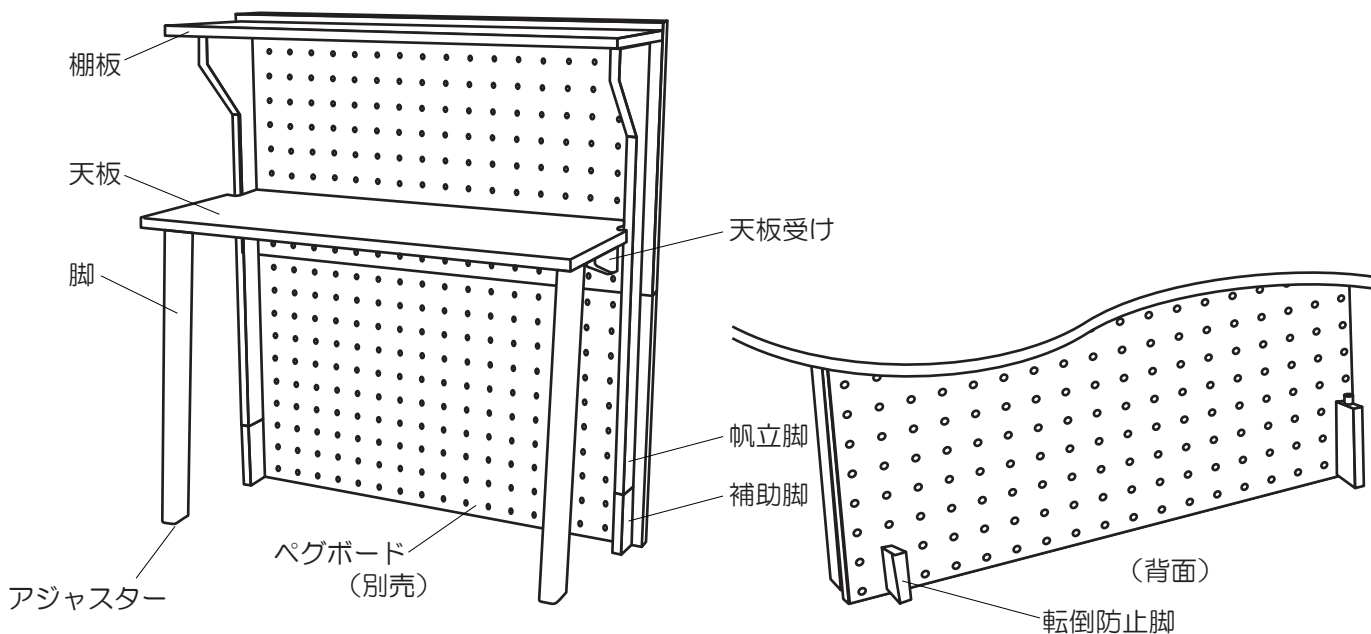
このため展示品とお届け品では木目柄、色が異なる場合があります。

PEG
デスクパーツ

【品番】

●PDA-646 WO

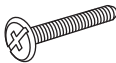

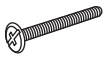



※イラストは共通化していますので、購入された商品とデザインが異なる場合があります。



デスクの組立て方法

※イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。

■デスクパーツ付属品

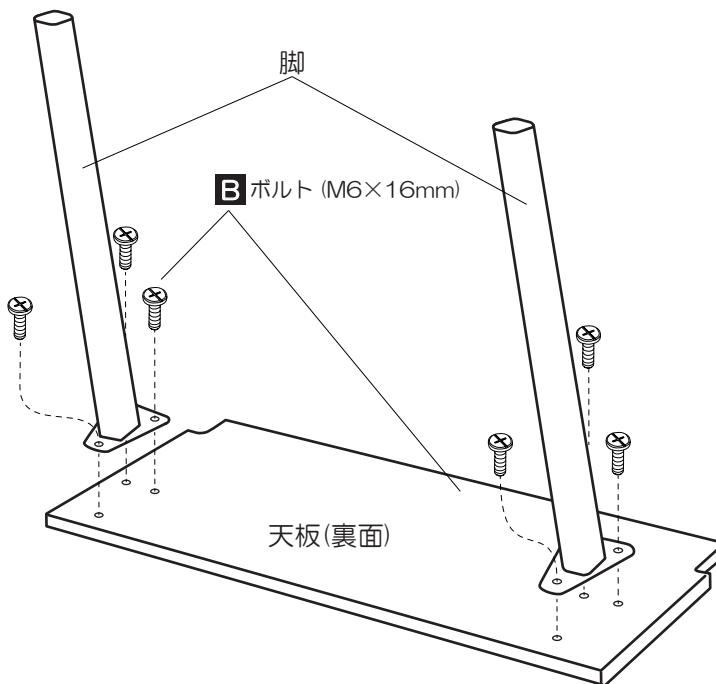
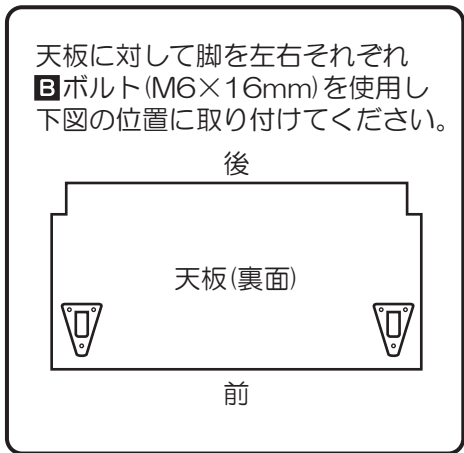
A	B	C	D	E	F
ボルト(M6×35mm) WIN6BU635	ボルト(M6×16mm) WIN4BJ616	ボルト(M6×60mm) WIN9BU660	ナット用キャップ SZC4DC17R	穴かくしキャップ SZC9AC18R	木ダボ WIN5WD830
					
×22	×6	×4	×8	×3	×3

- ① 小さな部品の取扱いには、十分ご注意ください。
→ お子様が進んでしまうことがあります。
- ② スタイルにより、使用しない部品や部材が生じることがあります。
組替え時には必ず必要になりますので大切に保管してください。
→ 部品の損失の場合は再度ご購入いただくことになります。

※枠内の9桁表記は、部品品番となります。

1 脚の取付け

天板に対して脚を左右それぞれ **B** ボルト (M6×16mm) を使用し 下図の位置に取り付けてください。



ペグボードの組立て方法

■組み立ての前に

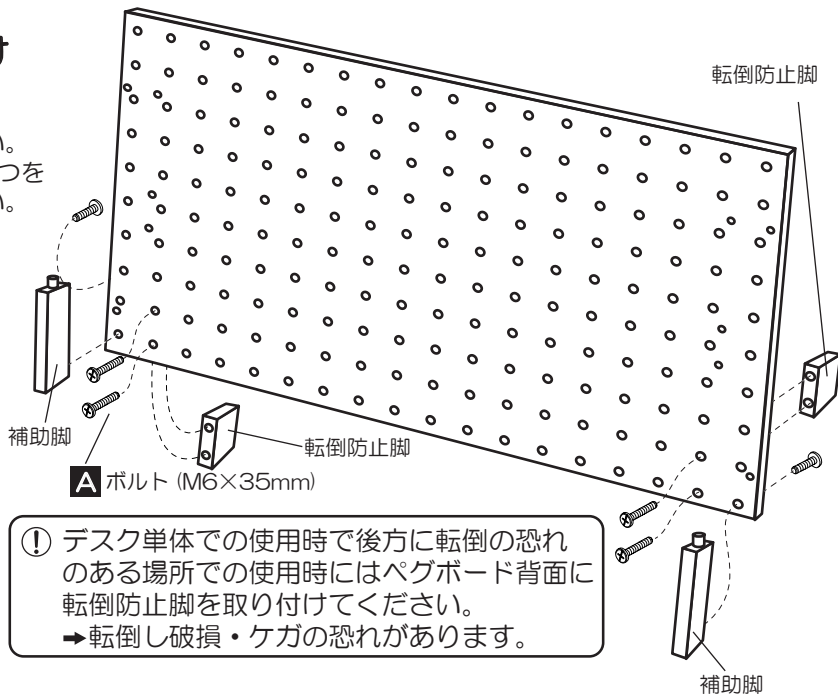
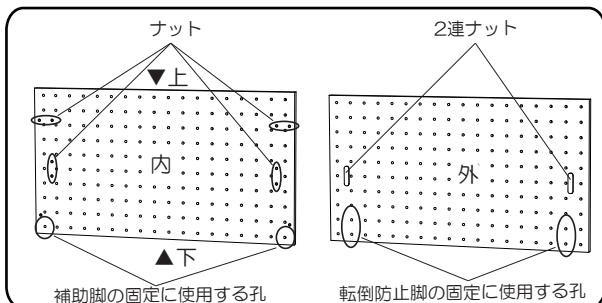
ペグデスクパーツは、デスク単体で使用するスタイルと、ペグヘッド(別売)と組み合わせて使用するスタイルがあります。単体で使用する場合は以下の『デスク単体スタイルの場合』をご確認いただき、ペグヘッド(別売)と組み合わせて使用する場合は、P.4の『ヘッドとの組付けスタイルの場合』をご確認いただき組み立ててください。

デスク単体スタイルの場合

1 補助脚と転倒防止脚の取付け

- (1) 補助脚を**A**ボルト(M6×35mm) 1本ずつを使用しペグボード内面に取り付けしてください。
- (2) 転倒防止脚を**A**ボルト(M6×35mm) 2本ずつを使用しペグボードの外面に取り付けしてください。

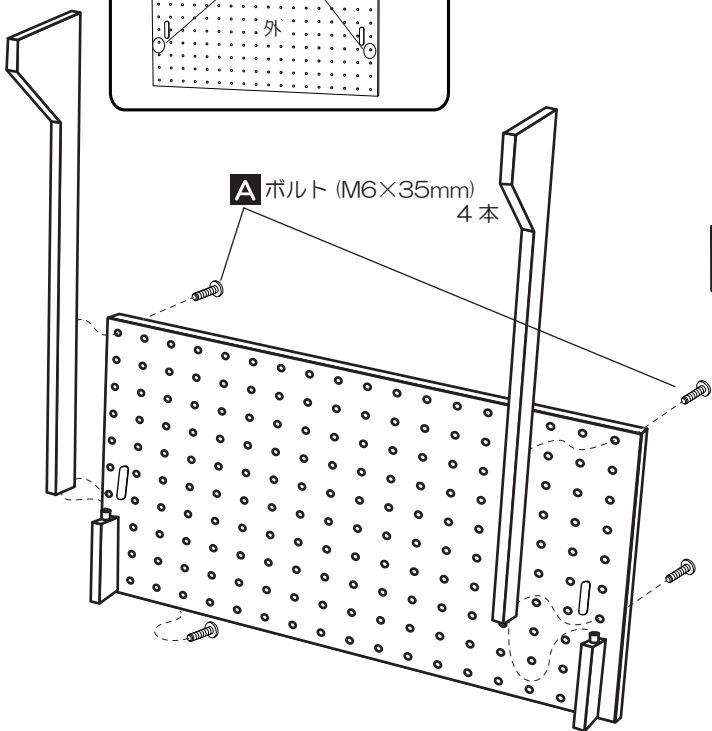
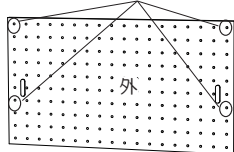
① ペグボードには上下および内外があります。(下図参照)



① デスク単体での使用時で後方に転倒の恐れのある場所での使用時にはペグボード背面に転倒防止脚を取り付けてください。
→ 転倒し破損・ケガの恐れがあります。

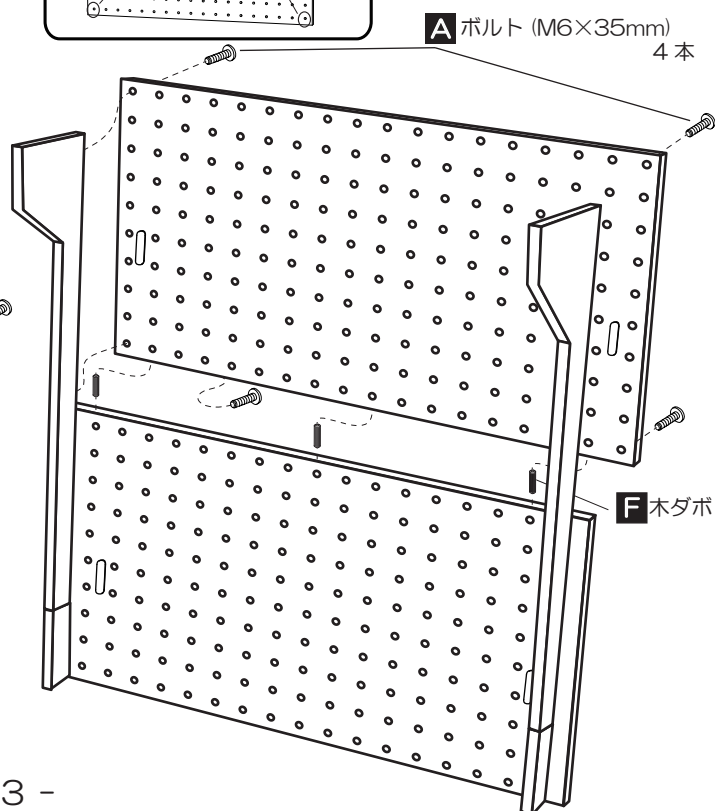
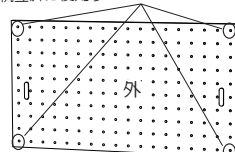
2 帆立脚の取付け

※帆立脚に使用するペグボード下段の穴位置

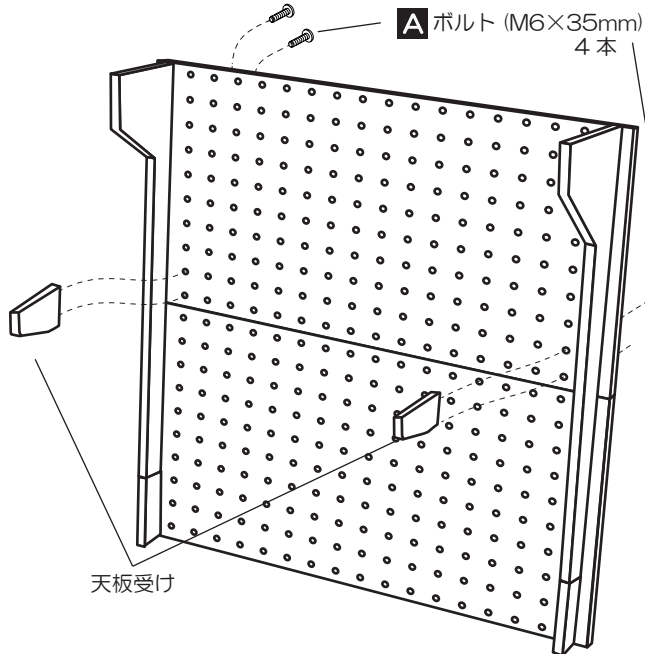
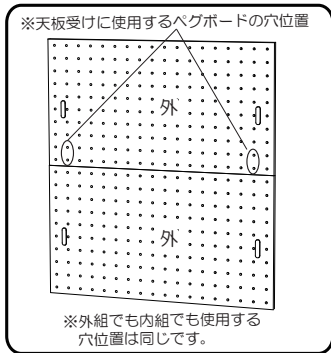


3 ペグボード上段の組付け

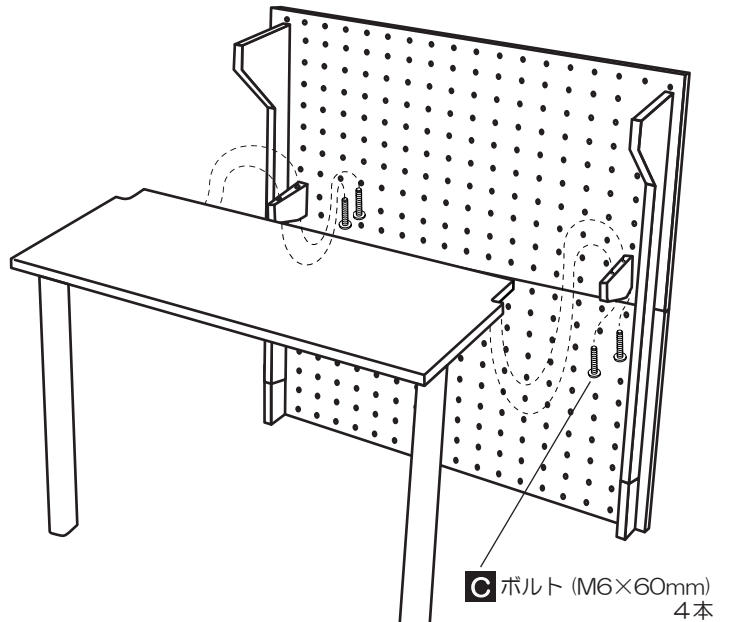
※帆立脚に使用するペグボード上段の穴位置



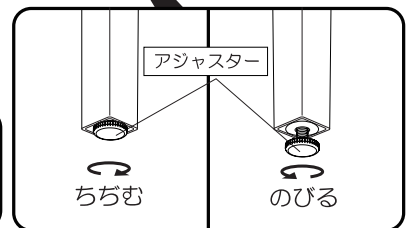
4 天板受けの取付け



5 デスクの取付け



※組み立て後のデスクを使用する場所に設置後脚底部にあるアジャスターを調整し、床と接した状態にしてください。



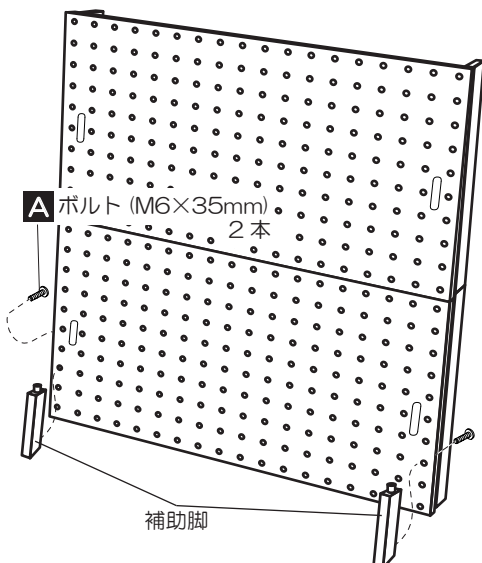
ベッド（別売）との組付けスタイルの場合

■組み立ての前に

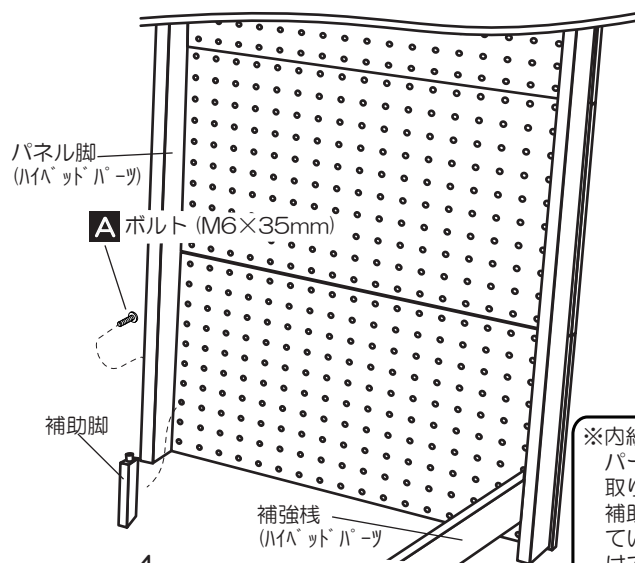
ペグオプションデスクをペグベッド（別売）へ組付けいただく場合は、ハイベッドの場合は内組か外組かお選びいただけます。ミドルベッド/2段ベッドの場合は外組のみに組み付けていただけます。

1 補助脚の取付け

・外組の場合

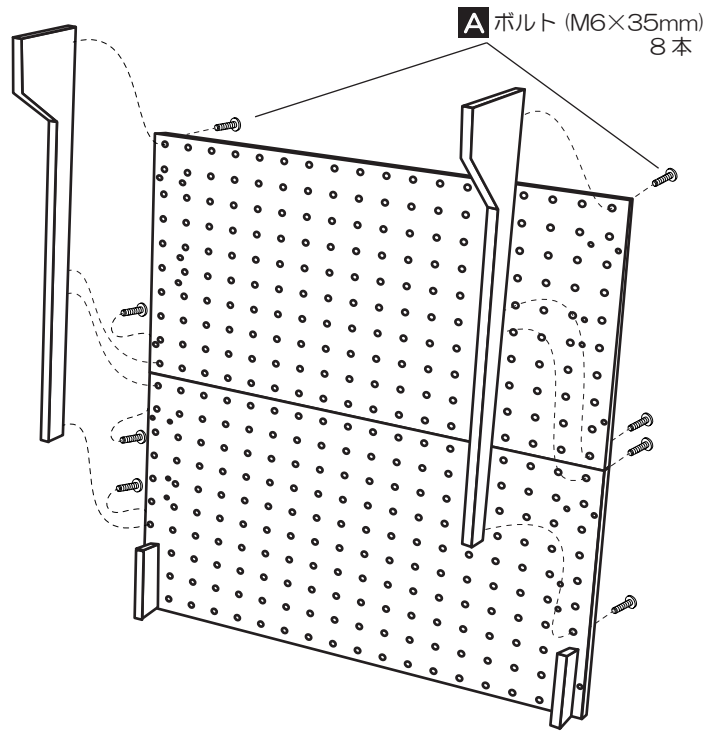
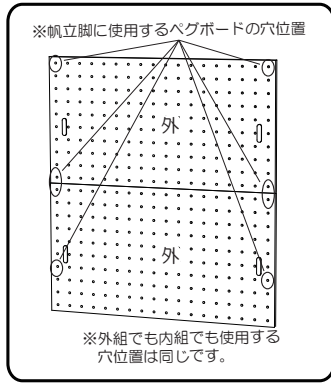


・内組の場合（ハイベッドのみ）

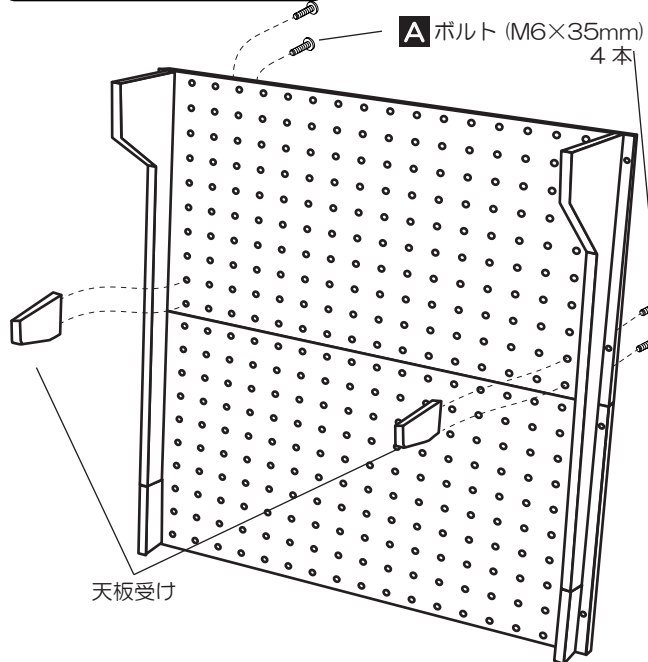
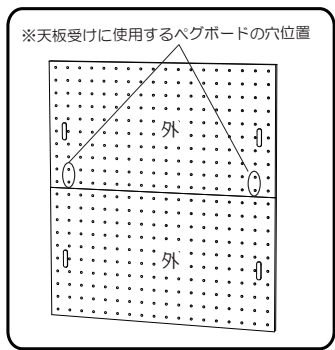


※内組する際には、ベッドパーツの補強棧がすでに取り付けられているので、補助脚は、補強棧が付いていない側のみ取り付けてください。

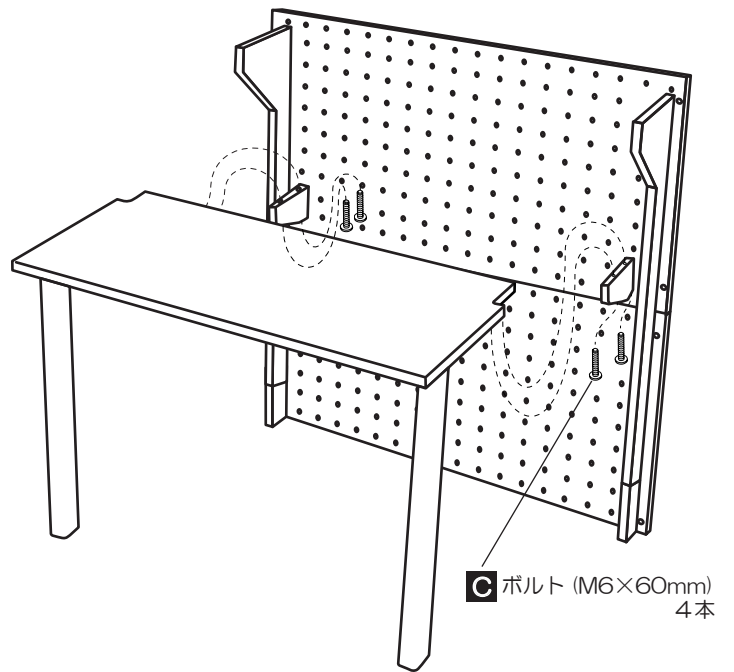
2 帆立脚の取付け



3 天板受けの取付け

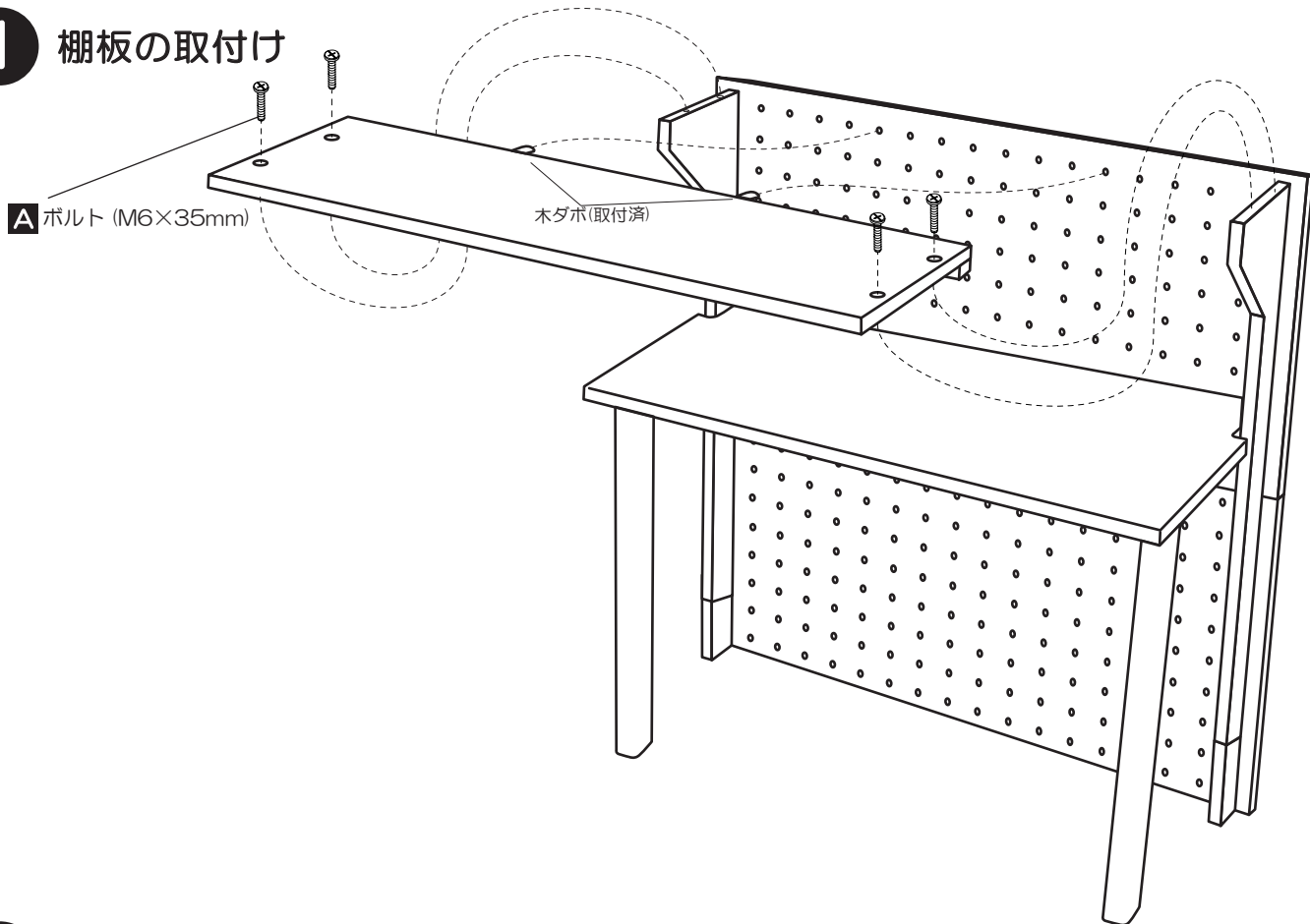


4 デスクの取付け



棚の取付け

1 棚板の取付け

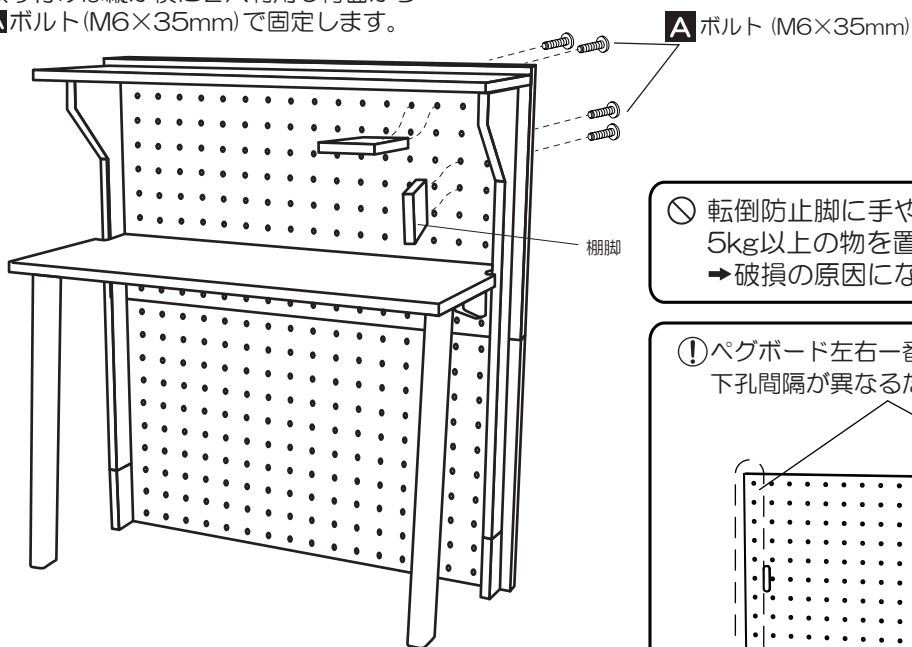


2 転倒防止脚の取付け

※デスクをベッド（別売）のペグボードに組み付けして使用する場合
転倒防止脚を棚として使用することが出来ます。

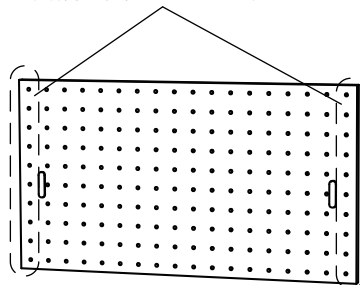
※転倒防止脚を任意の場所に取り付けてください。
取り付けは縦か横に2穴利用し背面から

A ボルト (M6×35mm) で固定します。



⊘ 転倒防止脚に手や足をついたり
5kg以上の物を置かないでください。
→ 破損の原因になります。

⚠ ペグボード左右一番端の列での取付けは、
下孔間隔が異なるため取付けできません。



memo

A series of horizontal dashed lines for writing.